



校友会館玄関

校友会報

Contents

- 2 校友ニュース
- 3 第4回 発達支援セミナーの開催
- 4 校友インタビュー
- 6 社会福祉士国家試験 受験制度の変更について
- 7 校友ネットワーク
- 8 職場からのメッセージ
- 10 キャンパス・ニュース
- 11 平成19年度事業報告・収支決算(案)
平成20年度事業計画・収支予算(案)
- 12 校友会ニュース



関西福祉大学

Kansai University of Social Welfare

関西福祉大学校友会 平成20年10月1日

PSW
の会

関西福祉大学PSWの会
発足記念講演・交流会

現在の仕事に関係なく関西福祉大学PSWコースで学んだ人を対象に、オープンキャンパスに併せ、8月24日(日)の13時より「関西福祉大学PSWの会発足記念講演・交流会」を開催し、卒業生27名、在学生9名、先生3名の参加がありました。

記念講演は講師に谷口順作先生をお招きし、「人権というものが何なのかもわからなかった時代」について、先生の体験を基に「これからのPSWに伝えたいこと」をテーマに講演会が開かれました。

また、講演会の後には、先生方、卒業生、在校生を交え、現在の状況報告や悩みを打ち明けるなどの意見交換の場を持つことができ、有意義な時間を過ごすことができました。



今後、参加希望の方があれば、岩間研究室までご連絡ください。
(5期生 藤井 宏昭)



支 部
設置準備

東海支部立ち上げに向けて
(東海地区の同窓会を開催しました。)

6月14日(土)、名古屋市内にて東海地区の同窓会を開催しました。東海地区に住む&実家がある1期生から8期生まで50名近くの卒業生に声をかけ、7名の卒業生が集まりました。また、スペシャルゲストとして上野先生にお越しいただき、最近の大学の状況をお聞きしたり、私たちが学生だったころの話で盛り上がり、実りのあるひと時を過ごすことができました。

に至りました。ぜひ皆さんの地元地区でも支部を立ち上げ、赤穂を巣立った者同士、ネットワークを広げてみてはいかがでしょうか?
(1期生 藤田 正樹)

大学の思い出や今の仕事についてなど話は尽きず、今回集まったメンバーから「このような会を定期的に開いて欲しい」との意見もあり、学年を超えて「関西福祉大学を卒業した東海地区の卒業生」というかけがえのない共通点でネットワークを作るべく東海支部を立ち上げる提案



別 会
友 告
個 校 友 報
障 害 学 生
支 援 セ ン タ ー

卒業生同窓会

(2008年6月21日~22日)

神戸しあわせの村にて、活動を共にした仲間が久々に集まり、卒業生の子どもとみんなで遊んだりしながら、お互いの近況報告や仕事の話で盛り上がり、深い交流が図れました。

(3期生 若林 直樹)



個別校友会
活動助成について

部・サークルのOB会やPSWの集まりなど、在学中につながりのあった者同士の交流である個別校友会について活動助成(懇親および交流会は一律10,000円。研究会、講演会等は上限30,000円までを助成)をおこなっております。詳細につきましては、校友会事務局(TEL0791-46-2847)までお問い合わせください。

第4回 発達支援セミナーの開催



大学と地域、在学生と卒業生をつなぐ研修

社会福祉学部 講師

八木 修司



平成20年8月22日、本学において「発達に関する諸課題とその福祉・教育・心理的支援のあり方」をテーマに第4回発達支援セミナーが開催されました。参加者は350名を越え、赤穂市内外の教職員、福祉施設職員、地域の一般参加者の他に、本学生や社会福祉施設で働く卒業生も多数参加しました。

午前中は、赤穂精華園児童寮の子ども達による勇壮な「権現やんちゃ太鼓」の演奏（オープニングセレモニー）に始まり、日本子ども家庭総合研究所の山本恒雄氏の「発達障害と児童虐待」の基調講演がありました。虐待が子どもに与える心理的な影響や発達障害と虐待の関連性など、実践的な最新の知見を学ぶことができました。

昼休憩時には本学の吹奏楽部の演奏会やよさこいサークル「天舞」の活動披露、本学のメンタルフレンドサークル「ひまわり」・赤穂精華園（知的障害児（者）施設）・清水が丘学園（情緒障害児短期治療施設）の紹介コーナー、岩本、松尾、光田、八木ゼミ（演習Ⅱ）の研究発表展示も開

催され、大いに賑わいました。

午後からは、幼児期や学童前期（第1分科会）、児童期から思春期（第2・第3分科会）の子ども達の発達や発育を巡る諸問題に関する実践報告、事例研究、アセスメント理解、子どもと成人の発達障害の支援のあり方（第4分科会）に関する検討がされました。また、今回は特別分科会として「関西福祉大学卒業生の『福祉現場職員』カミングホーム研修・座談会」を開催しました。福祉現場に働く卒業生の「生の声」に真剣に耳を傾ける在校生も多くよい機会になったと思います。

このセミナーは、関西福祉大学と地域の福祉（赤穂精華園）・教育機関（赤穂市教育委員会）での共催であり、「協働」しとともに学ぶという大切な場になりました。また、福祉を目指す在学生と福祉を実践する卒業生を繋ぐ大きな架け橋になったと思います。研修アンケートに「来年も皆のためになるセミナーを開催して下さい」とありました。今後も継続して開催したいと考えていますので、よろしくお願いします。



校友インタビュー

Q1…現在の状況 Q2…大学生生活の思い出 Q3…現在の目標



赤松 まきさん
JA兵庫六甲 小部支店
信用・窓口

Q1 JAに勤務し、7月まで出納を、この8月から窓口を担当させていただいています。最近はお客様の入金や出金から、定期貯金や定期預金の口座開設や解約の処理、また窓口だけでなく相談員さん（JAの営業）が持つて帰ってきた仕事の処理も担当しています。8月当初はおお客様への直接対応にとても不安でしたが、周りの職員の方々に助けていただきながら、以前に比べて少しはスムーズに対応できるようになったかなと思っています。

Q2 私は高校時代までは徒歩で通える距離で、また欠席もよくしていました。なので、自宅から2時間半かけてこの関西福祉大学に電車通学することに、4年間も続くのがとても不安でした。でも、私だけが自転車につけていて初めは恥ずかしかった傘も、赤穂駅や大学の自転車置き場で私の自転車だという目印になっていき、電車通学のおかげで友人とも出会い、のどかな風景を眺めながら4年間無事に通いとおすことができました。

また、田形広場や中庭で友人と食事したことや、大学では高校までのようにホームクラスというものはなかったけど、コミュニケーションや実習報告会などのゼミやグループでの活動が多く、大変ながらも楽しくて良い思い出になっています。

のじぎく兵庫大会のボランティアに参加したことや福祉大学ならではの内容だった大学祭、友人と夜遅くまで過ごしたことも今では懐かしい思い出になっています。

Q3 入所当時に比べてだいぶ慣れてきたものの、まだ細かいことが分からなくて周りの職員の方にお聞きすることが多いので、ミスなく迅速にお客様に対応できるようになり、お客様に信頼していただける窓口業務を行えるようになりたいと思っています。また、今まで金融のことに關してほとんど無知だったので、もっと分かるように知識を身につけたいと思っています。近くでは農協3級の試験があるので、合格できるようにがんばろうと思っています。



志賀 祐也さん
株式会社ハートウェル 広島店
営業

Q1 福祉用具のレンタル・販売、住宅改修などを行っている会社で営業の仕事をしています。居宅介護支援事業所や地域包括支援センターなどを回り、ケアマネージャーさんなどからお客様を紹介していただいて、サービス提供をしていくという仕事内容です。今はとにかく慣れない環境の中で、右も左も分からない中、悪戦苦闘しながら仕事に励んでいます。しかし、自分が本当にやりたかった仕事に就くことができたので、大変なことも多いですが、楽しみなから充実した毎日を送っています。

Q2 最近 同級生達と話す機会があるが必ず「大学生に戻りたい」といふ言葉が出ます。学生生活はとにかく楽しかったのひとことです。入学式から卒業式まで、本当にあつたという間に時間が流れ、たぐさんの思い出ができました。その中でも、サークルでの思い出は、特に印象深く思い出に残っています。

私は、軟式野球部と、ロック研究会に所属していました。軟式野球部では年一回の公式戦である姫友戦に向け、練習や紅白戦などで汗を流しました。いつも、わきあいあいとしていて、こんなに楽しく野球ができたという経験は、これまでも、そしてこれからもないと思います。

ロック研究会では、本当に沢山のライブに出させていただけました。汐風祭、ロックプレゼンライブ、兵庫のじぎく団体のイベントでの演奏など、本当に色々な経験をすることができました。

この2つとも共通しているのですが、仲間がいたからこそ、協力しあえたからこそ経験できたことだと思います。本当に仲間達には感謝しています。

Q3 一日も早く仕事に慣れ、お客様やケアマネージャーさんから、「志賀さんじゃないとダメ」と信頼され、必要とされるような営業マンになることが今の目標です。

また、ハートウェルでは、1年間最も仕事を頑張った新入社員に対し「新人賞」が贈られます。ぜひ、その「新人賞」がいただけるよう頑張っていきます。



中島 秀明さん
鳴門教育大学大学院
臨床心理士養成コース

Q1 徳島県にある鳴門教育大学大学院の臨床心理士養成コースで心理学を学んでいます。講義内容は、大学時代の講義よりもより実践的です。周りには学部で心理学を専攻していた人たちがいて、社会福祉学部であった私に良い刺激を与えてくれます。

これから、実習や論文といったことでさらに忙しくなると思いますが、色々な経験をして人間としての幅を広げたいと思います。

Q2 大学生活がスタートして、講義、先生、仲間、バイトに一人暮らし、どれもこれも新鮮で、今思い返せばとても貴重な経験や出会いでした。大学1・2年次ではボランティア活動を行っていて、そこで初めて知的障害者の方と触れ合いました。今までそのような経験をすることがなかったのですが、どのように関わればよいのか迷いましたが、時間が経つにつれて、言葉ではない何かで繋がっているような感覚を持ちました。それは私が勝手に思い込んでいるだけなのかもしれません。とても新鮮な感覚でした。

3年次では以前から挑戦したいと考えていた海外進出を果たすべく、アルバイトの毎日。上野先生や現地の方のおかげでその夢を叶える事ができました。上野先生をはじめ、お世話になった方々にとても感謝しています。

このように、大学4年間を振り返ると非常に貴重な経験をしたんだという達成感を感じると共に、過ぎ去ってしまった日々を懐かしく感じます。

Q3 私の現時点での目標は、心理士として働くことです。働く場所は具体的にまだ決まっていますが、どのようなところで働いても、私自身が相手にとって「居心地の良い存在」になれるかと考えています。

そのために、現在の大学院ではカウンセリングの技術を学ぶだけではなく、人間関係を大切に、豊かな人間性を磨くことができたかと考えています。

厳しい道であるとは思いますが、毎日を楽しんで、大切に生きていきたいと思っています。



植村 瞳さん
 社会福祉法人 蒲生野会
 東近江地域障害者生活支援センター
 れいんぼう
 支援員

Q1

地域に住んでいる障害者児の生活支援を行っています。私の行っている生活支援とは、食事介助や入浴介助からラオケやボーリングに行く余暇支援・子どもの日中預かりなど利用者に合わせたさまざまな支援を提供しています。

就職して半年が経とうとしていますが、100名を超える利用者がいるため、お会いしたことがない方がまだまだ多くいらっしゃいます。しかし少しずつ私のことを知っていたいただき、私が主になって支援を担当している利用者様も増えて、毎日激動の日々を送っています。

Q2

大学4年間を通して多くのことを経験し、学び、そしてたくさんの友だちに出会うことができました。そんな充実した大学生活を送れたのは、共に保育を学んだ仲良しの友だちがいたからだと思います。

私は、入学した当初から保育士資格を取得することを目標にしていました。2年次から本格的に保育の勉強が始まり、保育課題や実習、ピアノなど慣れないことが多く、忙しい毎日を送っていました。課題発表のために手遊びや人形劇を考え、一緒に活動することが多くなっていく中で自然と仲良くなっていきました。学校以外でも、バス旅行や仮装パーティーなどを開いたり、卒業まで楽しい日々を過ごすことができました。

また、社会福祉士の国家試験も一緒に勉強し、共に支え合つことで社会福祉士と保育士の両方の資格を取得することができました。

今はそれぞれ自分が選んだ道に進み、なかなかみんなそろって会うことはできませんが、友だちと一緒に過ごした日々は私にとって学生生活一番の思い出です。

Q3

今はまだ利用者のことを覚えていくことや日々の業務をこなすことで精一杯ですが、利用者一人ひとりに合った支援方法を考え、提供できるよう、余裕を持って対応できるように職員になりたいと思っています。

そのためには、それぞれが持っている障害について深く勉強し、利用者自身のことを理解していき、周りのスタッフと協力して進めていけるような人物になりたいと思っています。



小谷 幸平さん
 新日鉄広畑病院
 地域医療連携室・医療相談室
 医療ソーシャルワーカー

Q1

今春4月に姫路市にある新日鉄広畑病院の医療相談室で医療ソーシャルワーカーとして就職しました。

初めて触れる医療の現場で、さまざまな医療用語や略語が飛び交う中、院内ただ一人の社会福祉士として、不安や戸惑いを感じながらもがんばっています。

徐々にケースを担当させていただき、いろいろな方々と関わる中で、一人一人異なる人生や思いに触れ、刺激のある毎日を送っています。

Q2

大学での4年間は、講義だけでなく、さまざまな人との出会いが心に残っています。

2007年に開催された障害者のスポーツ大会「のじぎく兵庫大会」にボランティアとして参加させていただきました。スポーツを通して汗を流し、一生懸命がんばっておられる姿は、感動そのものでした。そんな中、自分が多少なりとも人様のお役に立てたことに喜びを感じました。

また、実際に福祉の仕事を経験したいと思い、大学2年次から始めたホームヘルパーのアルバイトは、私の人生を変えらるほど貴重な体験となりました。そこで出会ったある利用者の方の、重度の障害を持ちながらも常に明るく前向きな生き方は、逆に私の方が元氣とやる気をいただいていたように思います。そして、その方を通して、「自立とはなにか」「援助とはなにか」と実践をもって学ぶことができたように思います。

4年間の貴重な経験を通して、人を好きになることができ、ますます人と関わっていく仕事がしたいと、現在の仕事を選ぶきっかけにもなっていたと思っています。

Q3

今はまだ、目の前のことだけで精一杯ですが、はやく患者さんとそのご家族、また院内のスタッフの方々と院外関係者からも、頼りにされる医療ソーシャルワーカーになることが目標です。そしていつか「あなたに相談できて良かった」と思ってもらえるような相談員になりたいと思っています。

今の私にはできること、知識や技術もまだまだ少ないのですが、目の前のごことを大切に、自分にもクライアントにも誠実に、そして一生懸命に対応することを心がけていきたいと思っています。



久保 雅美さん
 社会福祉法人 健祥会グループ
 育英保育園
 保育士

Q1

保育園で保育士として働き、現在2歳児の担当をしています。活動や生活の場で日々成長していく子どもたち一人ひとりを把握し、子どもたちの安否や発達に配慮した保育環境を考えながら、月案や週案の作成やクラスだよりの作成を行っています。

また、保育園では1年間を通して様々な行事があり、お誕生会や夏祭り、運動会やクリスマス会などの行事計画を企画して実施しています。保育園の先生方、そして子どもたちから学ぶことも多く、保育士として子どもたちとかわる責任を実感しています。

Q2

剣道部で全国大会を目指して稽古に励む大学生活で、勉学との両立は毎日の時間が足りなくらいでした。日々充実していたと思います。私は、剣道を通して、剣道の技術だけでなく、礼儀を身につけたりと忍耐力を養うことができ、就職活動や社会人になった今でも役立っています。

また、児童福祉コースの第1期生として保育を学び、授業や実習を通して得たものは保育技術だけでなく、悩みや喜びを分かち合った仲間の存在でした。授業の間だけでなく、休み時間やプライベートで手遊びの研究やピアノの練習、実習で学んだことを話し合ったり、悩みを相談したりして、同じ目標に向かって励まされる仲間がいたからこそ、保育士としてがんばる今の私があります。

今は、友人たちがそれぞれの道でがんばっていることが私自身の励みにもなっています。大学で経験したこと、先生方、友人、先輩、後輩との出会いは、私にとって大きな財産となりました。

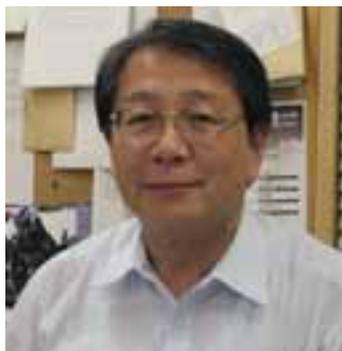
Q3

これからの目標は、保育士として観察眼を養い、保育技術を高めることです。そのために、問題提起力を持って、考察し、保育環境を作りたいと思います。

また、幼保一元化の取り組みに向けて、幼稚園教諭の資格取得を目指していきたいと思っています。

そして、どんなときでも、ここに笑顔で子どもたちの気持ちをおたたく受け止め、成長を見守ることのできる保育士を目指して自分自身を成長させていきたいと思っています。

社会福祉士国家試験 受験制度の変更について



関西福祉大学 進路指導委員長
平松 正臣

第21回 社会福祉士国家試験

試験日：平成21年1月25日(日)

第11回 精神保健福祉士国家試験

試験日：平成21年1月24日(土)～1月25日(日)

平成20年度

社会福祉士等国家試験対策 関西福祉大学内「模擬試験」開催予定

事前に本学 教学課にお問い合わせいただき、受験手続きを行えば卒業生も受験することができます。日程等は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

実施日	実施時間	業者名等	教室
10月18日(土)	9:40～15:05	日本社会福祉士会	A100
11月15日(土)	9:40～15:05	日本社会福祉士養成校協会	A100
12月初旬～中旬	9:40～15:05	業者模擬試験	A100

申し込み時に、受験料が必要となります。

※国家試験に係るお問い合わせ先
関西福祉大学 教学課 ☎0791-45-2525 (代)

我が国の急速な人口高齢時代の到来に伴い、だれもが安心して助言・指導をうけることができる有資格の専門家が必要となつてきています。こうした切実な社会的要請を受け、社会福祉士は、障害がある又は環境上の理由等により日常生活を営むことに支障がある人々の福祉に関する相談に応じ、助言・指導その他の援助を行うことを業とする専門職として、1987年に「社会福祉士及び介護福祉士法」により制度化されました。今年の5月現在107,000人が資格を取得し様々な領域で実践しています。

深まりと広がりをもせてきた社会福祉の問題や課題に対し、その解決に向けて関係者間のネットワークづくりができ、また、実践力の高い社会福祉士を養成する観点から、「社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律」が、第168回国会(臨時会)で可決・成立し、公布されました。(12月5日)

さらに「福祉人材確保指針」に伴い社会福祉士の養成教育のカリキュラムの大幅な改善、任用の促進や就業環境の向上など従来からの課題に対する画期的な方向が示されました。

来年1月に実施される第21回の国家試験を区切りに、13科目150点満点の在り方が大きく変更されることになりました。現在、厚生労働省の国家試験の在り方に関する検討会のなかで議論がなされており、今秋には結論が出されることになっています。

現在の出題内容が「知識偏重」の傾向が強いことは、多くの識者が論じていることでもあります。報告でも「知識だけではなく判断力を確認する」「倫理観や理念を問う」「介護実習の基本となる知識は繰り返し出題する」とする方針を明らかにしています。

私たち進路指導委員会では、資格の有用性

はもちろん、今後ますます多様化・複雑化し拡大する国民の福祉ニーズに的確に対応できる専門職として社会福祉士が求められるであろうと確信しています。そこで、国家試験合格を支援するための取り組みとして、講義科目としての「キャリアアップⅠ(A)」「キャリアアップⅠ(B)」「精神保健福祉士国家試験受験希望者には「キャリアアップⅡ」を開講しています。また、「ポイント講座」さらに誰もが受講できる「特別講座」を行っています。

各講義・講座での資料は、希望者には自由に利用できるように配慮していますので卒業生の方も、ぜひ活用下さい。国家試験に関する質問や相談に応じ可能な限り協力いたします。お気軽に進路指導委員会、または大学事務局 教学課までご連絡ください。制度の変わり目こそ合格のチャンス、あなたの輝かしい未来のためにがんばってください。



村岡 久美子さん
6期生

医療法人社団 永井整形外科医院
介護老人保健施設 城山苑
支援相談員

就職してから早くも3年目に突入。介護職として、老健・特養で1年間研修をし、2年目から老健の支援相談員として今も働いています。

主な業務は入所・退所の調整で、入所相談から、退所後のサービス利用について、ご家族と一緒に日々考えています。

老健施設ということで、リハビリを生活の中で行い、在宅生活を目標にお世話をさせていただいていますが、中にはご本人の状態や、家族の受け入れ状態によって長期入所になる方もおられます。ご家族も「施設ほどかゆいところ」に手の届くような介護は自宅ではできない」と、最期まで入所を希望される方が多くなっているのが現状です。

それでも、長期入所されていた利用者様が、短期間でも「自宅へ帰りたい」という気持ちを実現できた時や、利用者様の笑顔を見れた時などは、本当に嬉しくなります。逆に、長期入所ができないからと、泣く泣く他の施設へ移られる方を見送るときには、ここまでがんばってきたのに……と辛いときもあります。

この仕事について、嬉しいこと楽しいこと、そしてそれ以上にしんどいこともありましたが、私が仕事をがんばれるのは、大学で知り合えた友だちのおかげです。仕事で約束をドタキャンしてしまっても話を聞いてくれる、楽しい時間を共有してくれる、まだまだ半人前でまだまだ学ぶこともたくさんあるけど、みんなががんばっていると思うと、負けられないという気持ちでこれからはがんばることができそうです。



鈴木 明日香さん
3期生

社会福祉法人ささゆり会
サンライフ魚崎あんしんすこやかセンター
(地域包括支援センター)
見守り推進員

早いもので社会人となり6年目になりました。卒業後、3年半ほど(株)ヤマシタコーポレーションで福祉用具のレンタル・販売の営業として在職し、社会人としての基礎や接客を学ぶことができました。現在は、神戸にある地域包括支援センターで神戸市独自の制度である見守り推進員として働いています。

業務内容は地域のひとり暮らし・高齢者世帯の見守り活動を中心とし、地域のコミュニティ作りや総合相談支援や介護予防プランなど、地域包括支援センターの社会福祉士としての役割も担っています。

地域包括支援センターで働き始めて2年になりましたが、現在の仕事では地域の方々や担当ケースの高齢者、各関係機関の方々や接する中で学ぶことも多々あり、地域のことや制度のことなど新しい発見がいっぱいです。その反面、高齢者の方々がどうしたら地域で安心した生活を送って頂けるのか、どうやったら地域が活性化するか、この問題をどう解決したらいいのか等と悩むことも多い日々です。そんな時は、センターの枠を越えて話を聞きアドバイスしてくれる同じ職種仲間がいます。センターに一人しかいない職種のため、抱え込んでしまったり孤独を感じたりすることもあります。仲間がいることで心強くも感じています。

また、職場だけでなく、学生時代の友人や部活の仲間、社会人になってからの友人などは私の大きな支えになっています。これからは様々な人との交流を通して、成長し続けたいと思っています。



佐野 昌伸さん
2期生

(株)トロピカルフィッシュ佐野
取締役

大学を卒業後、早いもので7年が経とうとしています。2期生の皆様、そしてサッカー部の皆様、お元気ですか？私は現在、「株式会社トロピカルフィッシュ佐野」で熱帯魚の販売をしています。最初は畑違いの仕事かと思いましたが、「セラピー」との関係がある事を知りましたが、施設・病院などで、熱帯魚水槽を置いていた所が増えてきています。水の揺らぎの中を優雅に泳ぐ熱帯魚を見ると穏やかな気持ちになり、とても癒されるのではないのでしょうか？

また熱帯魚水槽から得られるものは、癒しだけではありません。テレビなどで一度は聞いた事のある「ドッグセラピー」。老人ホームなどの施設へ訪問し、セラピー犬と触れ合う事により笑顔を取り戻したり、声が出せるようになったりといういろいろな効果があげられています。もちろん魚は犬のようにには懐きません。しかしながら日々の餌やりにより、手を近づけるだけで寄ってくるようになったり、水槽の側を通ると着いてくるようになったりもするのです。

そして何より水の音・優雅に泳ぐ魚たちなどによる五感への刺激が、何よりも癒しとリハビリになるのだと思います。

現在、熱帯魚水槽が施設や病院などで見受けられるのも、そういった点からではないでしょうか。

これから、もっと多くの施設等で熱帯魚水槽による『アクアリウムセラピー』を取り入れ、実感していただければと願っています。

「仕事場からのメッセージ」

私にとって今の仕事は、天職。

「人との出会いに感謝し、人と関われる仕事につき、
人と人の繋がりが持てる仕事」

梅田 秀喜さん

第2期生

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
赤穂精華園



関西福祉大学を卒業して7年目が過ぎようとしています。

私は、関西福祉大学を卒業後、大学と何かと縁のあった「赤穂精華園」に就職し、4年間勤務の後、兵庫県社会福祉事業団に採用され、佐用町にある特別養護老人ホーム「朝陽ヶ丘荘」に配属となり、去年、人事異動で再び「赤穂精華園」に配属されました。

現在の主な業務は、重度知的障害者の生活支援をおこなっています。また、言葉でのコミュニケーションが困難な利用者のニーズを把握すること、行動障害への理解・アプローチの手法、単調になりがちな施設生活のなかで利用者が笑顔で楽しんで過ごしていただくための余暇支援・外出支援など、今では積極的に行動し、それぞれの利用者にあつた支援を実践できるようになりました。

また、現在中堅職員という立場にあり、企画の立案・ユニット内の支援員への助言や

調整役もこなしています。

私は、7年間で内部異動や転勤などで様々な仕事を経験しました。仕事内容は全く違いますが、仕事を通して共通して言えることは、「利用者のいきがいを見つけ、利用者の笑顔を導きだす支援を行う」という事です。そのためには、「利用者を知る」「気づきの視点をもつ」ことが大切だと実感しています。

つい先日、赤穂精華園・関西福祉大学・赤穂市教育委員会が共催する「発達支援セミナー」が関西福祉大学で開催されました。その中の特別分科会で、「社会福祉施設における現状と職員の葛藤」というテーマで卒業生・在学生等で座談会があり、私は話題提供者ということで参加させていただきました。短い時間ではありましたが、福祉施設で勤務するお互いの悩みや考え、在学生の就職に対する悩みなど、とても貴重な意見が聞くことができ大変有意義な時間を過ごすことが

できました。

最後になりますが、私は、人との出会いをとても大切にしています。

今だから言えることですが、私は、福祉に関心があったわけでもないのに関西福祉大学に進学しました。理由は、3年間同じ担任の先生が熱心に薦めてくれたからです。高校の3年間、私の事を理解し熱心に指導してくれた先生との出会いがなければ、今の私は存在しなかったと思います。そして、大学卒業間近の時期に、私に赤穂精華園を紹介してくれた大学の就職課のAさん。私を今の仕事に導いてくださり、とても感謝しています。「人との出会いに感謝し、人と関われる仕事につき、人と人の繋がりが持てる仕事」私にとって今の仕事は、天職だと感じています。

業務を通じて人に良い影響を与えられる人間に、
そして人からの影響は
柔軟に吸収できる人間になりたい。

北川 友紀さん

第5期生

ワタキューセイモア株式会社
総務人事本部



ワタキューセイモア株式会社へ入社し早4年目を迎えました。弊社は主にリネン類、例えばシーツやタオル、布おむつといった商品を洗濯付でリースし、医療機関や福祉施設様の経営のサポートをしている会社です。

現在、総務人事本部に所属し、社員の名刺の発注から新卒採用まで幅広く業務を担当しています。中でも新卒採用に関しては、会社の人事体制にも関わる重要な業務として、また人生の岐路に立つ学生に、会社の代表として接する重要な立場として、大きな責任を感じ、日々勉強しながら奮闘しています。

どうすれば自社の魅力を伝えることができるのだろうか、学生は会社に何を求めているのだろうか：そんなことを常に考えながら学生と向き合います。お客様に対して営業活動を行うのと同じで、就職活動当時の私のように社名はもちろん、弊社のような事業の存在すら知らない学生から理解を得るこ

とは至難の業です。カッコイイ言葉を並べて「客引き」をしたところで、入社後に「こんなはずではなかった」とギャップを与えてしまうだけです。良いことも悪いことも包み隠さず、できるだけリアルな情報を、そしてその中に何か夢を持ってもらえるように事業内容や仲間たちを紹介することを心がけています。

社会に出て働くことを楽しみにし、希望に満ちて輝いた学生の目を見るたびに、入社当時の新鮮な気持ちを思い出します。私の業務は、医療機関や福祉施設のサポートに努める社員をさらにサポートをする業務です。から、明確になった数字などで自身の成果を振り返ることが難しい部分が多く、時に目標を見失うことがあります。

しかし、そんな時は出会う学生にエネルギーを貰い、もう一度「この会社で働きたい」と思った当時に還るのです。この3年と少

しの社会人人生を振り返ると何となく学生の熱意に助けられてきたのだなと感じます。そして今は、共に働く仲間になって欲しいと望み、迎え入れた新入社員の全国での活躍の声を聞くことが何よりの喜びです。入社4年目になった今ではすっかり、そんな先輩の母親気分です。

就活生だった当時、企業の採用担当者に対し、純粹に社会人としての憧れを抱いたように、今度は私自身が憧れを抱いてもらえる存在になり、同じ志を持つ仲間を増やすことが私の務めだと考えています。

これまで出会ってきた学生にどれだけの影響を与えられたかはわかりませんが、この業務を通じて人に影響を与えられる人間に、そして人からの影響は柔軟に吸収できる人間になりたいと思っています。



大学院設置認可を申請中

*左記の内容は、予定であり、変更する場合があります。

関西福祉大学では、2009年4月の開設を目指し、5月28日に文部科学省に大学院設置の認可申請を行いました。

7月から9月にかけて文科省の審査を受け、10月末には認可される見込みです。定員は10名、収容定員は20名。大学院には、大学院社会福祉学研究所・社会福祉学専攻を置き所定の課程を修了すれば修士(社会福祉学)の学位が授与されます。

より高度で専門的な知識を持つ人材育成を目的に、本学卒業生のみならず、他大学出身者や福祉分野などで就業経験のある社会人にも門戸を開き、研究者や教育者のほか、行政や福祉施設、病院などで政策立案を担う『福祉のリーダー』の育成を行います。より福祉を専門的に学びたい方の入学をお待ちしています。

関西福祉大学大学院試験日程

出願期間	2009年1月13日(火)~2009年1月30日(金)
試験日	2009年2月7日(土)
合格発表日	2009年2月13日(金)

*試験日程は予定です。
認可後発行予定(11月上旬)の「平成21年度学生募集要項」で必ず確認してください。
募集要項は大学HP、またはお電話[入試センター：0791-46-2500]にてご請求ください。

部活動紹介

バドミントン部

こんにちは、
バドミントン部です。

私たちバドミントン部は、男女40名程度で、大学の体育館で毎週月・水・金曜日の18:00~22:00まで練習しています。今年も多くの新入部員が集まりましたので、卒業された先輩方、どうぞご安心ください。部員は経験者だけでなく未経験者も多いため、みんなで教え合いながら技術向上に向けてがんばっています。

オフシーズンは基礎打ちやフットワーク、試合のシーズンになるとノック・試合形式といった実践練習を行い、全部員の総合力を高めています。

現在、兵庫リーグ4部と苦しい状況ですが、次のリーグでは再び昇格できるように全部員でがんばっていききたいと思います。

皆さん、応援よろしくお願います。



NEWS

剣道部

男子 全日本学生剣道優勝大会 初出場決定

9月15日(祝)大阪市立中央体育館において関西学生剣道優勝大会が開催され、男子がベスト16(60校中)に残り、念願であった全日本大会初出場を決めました。新設大学がこの壁を越えることはとても難しく、これまで何度もはね返されてきましたが、1つ大きな目標を達成することができました。

なお、全日本学生剣道優勝大会は10月26日(日)東京・日本武道館で開催されます。あたたかい応援をよろしくお願いたします。



<男子出場選手>

(4年)仲井健人、
佐竹康義、八田輝海
(2年)山根徹平、疋田孝治
(1年)横山崇弘、長石昂大
田中 誠

女子 兵庫県民体育大会 大学女子の部 初優勝

兵庫県民体育大会(8月31日高砂市総合体育館にて開催)大学女子の部で初優勝を飾りました。残念ながら全日本出場はなりませんでしたが、今後ますますの活躍が期待されます。

<女子出場選手>

(2年)荒砂文野香、磨檜 縁
(1年)大西 憂菜、加藤 紗紀
駒井由衣子、頃安 真未
田村 未紀



平成20年度事業計画・収支予算(案)

平成19年3月9日(日)、平成19年度関西福祉大学校友会第3回理事会および幹事会が開催され、平成20年度事業計画および収支予算について協議、決定されました。

平成20年度事業計画

1 会務

- (1) 総会 1回開催予定 10月、汐風祭時
- (2) 理事会 3回開催予定 事業計画、当初予算、事業報告、決算等
- (3) 幹事会 3回開催予定 事業計画、当初予算、事業報告、決算等
- (4) その他 各種委員会は必要に応じて開催する。

2 正会員に対する活動

- (1) 名簿の発行 当該年卒業生の住所録として発行
- (2) 会報の発行 年2回発行
- (3) ホームページの更新
- (4) 支部の設置検討等会員相互の交流促進
- (5) 個別校友会に対する助成活動
- (6) ホームカミングデー

3 母校、在学生に対する支援

- (1) 大学祭、課外活動団体等に対する助成
- (2) 大学の事業・行事への協賛
- (3) 学章・校友会会員章贈呈等
- (4) 奨学金制度の運営

4 校友会館および事務局の整備

備品、消耗品等の購入

5 その他

- (1) 会員の慶弔および親睦、見舞い、弔電、供花等および懇親会
- (2) 研究活動 研究会開催支援等
- (3) 中・長期的課題 次期事業計画
- (4) 他大学からの情報収集活動
- (5) 卒業後の会員の動向調査について
- (6) その他

平成19年度事業報告・収支決算(案)

平成20年6月29日(日)、平成20年度関西福祉大学校友会第1回理事会および幹事会が開催され、平成19年度事業報告および収支決算について報告、承認されました。

平成19年度事業報告

1 会務

- (1) 総会
 - 第1回 平成19年10月28日(日)
 - 平成18年度事業報告、平成18年度収支決算・会計監査報告
 - 平成19年度事業計画、平成19年度収支予算
 - 新役員紹介及び役員改選結果報告
- (2) 理事会・幹事会
 - 第1回 平成19年6月2日(土)
 - 平成18年度事業報告、平成18年度収支決算・会計監査報告
 - 平成19年度事業計画、平成19年度収支予算
 - 校友会報第10号、10周年記念事業について
 - 新役員紹介及び役員改選結果報告
 - 第2回 平成19年10月28日(日)
 - 総会提出議案について、校友会報第11号
 - 新役員紹介及び役員改選結果報告
 - 第3回 平成20年3月9日(日)
 - 平成20年度事業計画、平成20年度収支予算
 - 支部設立について、個別校友会活動助成規程の一部改正

2 正会員に対する活動

- (1) 名簿の発行
 - 当該年卒業生の住所録として発行
- (2) 会報の発行
 - 年2回発行
- (3) ホームページの更新
- (4) 支部設置の検討
- (5) ホームカミングデー

3 母校、在学生に対する支援

- (1) 大学祭イベントへの景品寄贈
- (2) 大学事業・行事への協賛
- (3) 学章・校友会会員章贈呈
- (4) 奨学金制度の運営

4 校友会館および事務局の整備

5 その他

他大学からの情報収集活動

1.収入の部

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)
(単位:円)

科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
1 会費収入	43,220,000	41,490,000	1,730,000	・在学生 1392名 社会福祉学部 (1年 250名、2年 274名、3年 262名、4年 346名) 看護学部 (1年 80名、2年 95名、3年 85名) 1392名×30,000円=41,760,000円 ・編入生 12名 社会福祉学部(3年 4名、4年 4名) 看護学部 (3年 4名) 12名×60,000円=720,000円 ・専任教職員 74名 74名×10,000円=740,000円
2 前年度繰越金	83,321,873	47,680,461	35,641,412	
3 雑収入	0	0	0	
(1) 受取利息	(0)	(0)	(0)	中国銀行 赤穂支店 普通・定期預金
合計	126,541,873	89,170,461	37,371,412	

2.支出の部

科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
1 事務費	7,980,000	7,850,000	130,000	
(1) 人件費	(3,700,000)	(3,700,000)	(0)	事務局契約事務職員人件費
(2) 消耗品費	(330,000)	(200,000)	(130,000)	事務用品、 TENT等
(3) 旅費交通費	(500,000)	(500,000)	(0)	理事会・幹事会等役員出張費他
(4) 印刷製本費	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)	校友会資料印刷、名簿・会報(年2回)作成等
(5) 諸会費	(50,000)	(50,000)	(0)	セミナー受講料
(6) 報酬手数料	(0)	(0)	(0)	
(7) 新聞雑誌費	(50,000)	(50,000)	(0)	書籍
(8) 通信費	(900,000)	(900,000)	(0)	校友会資料、会報、名簿等送付料
(9) 会議費	(200,000)	(200,000)	(0)	理事会・幹事会等会議費用
(10) 渉外費	(100,000)	(100,000)	(0)	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11) 備品費	(500,000)	(500,000)	(0)	備品購入等(パソコン等)
(12) 慶弔費	(50,000)	(50,000)	(0)	校友会員見舞金
(13) 雑費	(100,000)	(100,000)	(0)	振込手数料
2 事業費	5,000,000	5,000,000	0	支部設立準備、奨学金、インターネット関連(ホームページ更新等)、各種校友会活動等、各種助成(大学祭、課外活動、個別校友会等)、ホームカミングデー、大学の行事事業の協賛、広報活動、研究会開催等
3 予備費	30,000,000	30,000,000	0	
4 校友会館建設積立金	5,000,000	0	5,000,000	
5 次年度繰越金	78,561,873	46,320,461	32,241,412	
合計	126,541,873	89,170,461	37,371,412	

3.各種積立金

積立年度	校友会設立10周年記念積立金
20年度	5,000,000円
合計	5,000,000円

1.収入の部

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)
(単位:円)

科目	予算	決算	増減	備考
1 会費収入	41,490,000	41,400,000	△90,000	平成19年度収入 ・在学生 1,339名×30,000=40,170,000 ・編入生 8名×60,000= 480,000 ・教職員 70名×10,000= 700,000 ・O B 1名×50,000= 50,000
2 前年度繰越金	47,680,461	47,680,461	0	
3 寄付金収入	0	0	0	
4 雑収入	0	97,027	97,027	中国銀行 赤穂支店(普通・定期預金)
(1) 受取利息	(0)	(97,027)	(97,027)	
合計	89,170,461	89,177,488	7,027	

2.支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 事務費	7,850,000	5,300,519	△2,549,481	
(1) 人件費	(3,700,000)	(3,786,467)	(86,467)	職員人件費
(2) 消耗品費	(200,000)	(11,899)	(△188,101)	事務用品等
(3) 旅費交通費	(500,000)	(187,213)	(△312,787)	理事会、幹事会等旅費
(4) 印刷製本費	(1,500,000)	(767,421)	(△732,579)	名簿、会報作成費等
(5) 諸会費	(50,000)	(0)	(△50,000)	
(6) 報酬手数料	(0)	(0)	(0)	
(7) 新聞雑誌費	(50,000)	(0)	(△50,000)	
(8) 通信費	(900,000)	(377,090)	(△522,910)	名簿、会報、資料送料等
(9) 会議費	(200,000)	(80,789)	(△119,211)	理事会、幹事会等会議費
(10) 渉外費	(100,000)	(0)	(△100,000)	
(11) 備品費	(500,000)	(0)	(△500,000)	
(12) 慶弔費	(50,000)	(0)	(△50,000)	
(13) 雑費	(100,000)	(89,640)	(△10,360)	手数料等
2 事業費	5,000,000	337,940	△4,662,060	ホームカミングデー、汐風祭イベント景品、祝い金(金光大阪高等学校野球部甲子園大会出場)等
3 予備費	30,000,000	0	△30,000,000	
4 校友会館建設積立金	0	0	0	下記参照
5 次年度繰越金	46,320,461	83,539,029	37,218,568	次年度繰越金内訳: 普通預金 71,331,753円 決済用定期 11,011,092円 郵便振替口座 457,530円 小口現金 738,654円
合計	89,170,461	89,177,488	7,027	

3.各種積立金

積立年度	校友会館建設積立金	開学10周年記念事業積立金
平成13年度	70,000,000	0
平成14年度	30,000,000	0
平成15年度	30,000,000	10,000,000
平成16年度	40,000,000	0
平成17年度	0	0
平成18年度	30,000,000	0
平成18年度支出	※1 △200,000,000	0
平成19年度		0
合計	0	※2 10,000,000

※1 校友会館建設のため
※2 決済用定期へ繰入(未執行につき)

平成20年度

関西福祉大学 校友会総会のご案内

平成20年度校友会総会を以下のとおり開催いたします。当日は「汐風祭」も開催されます。是非、ご参加ください。

日時 平成20年10月27日(日) 13:00～
場所 校友会館2階
議題 平成19年度事業報告・決算報告
(予定) 平成20年度事業計画・予算 他



平成20年度 人事異動		平成20年5月1日～平成20年9月30日		
	日付	所属	職名	氏名
採用	H20.5.1付	事務局	実習指導室	新家 理恵
			地域センター	富永 紗希子
			教学課学生係	布袋 佑佳
			看護学部総括課	西本 真由美
退職	H20.9.1付	看護学部	教授	牛尾 禮子
			助手	中垣 倫子
	H20.4.30付	事務局	教学課教務係	森下 篤志
			教学課教務係	高木 典子
	H20.6.30付	事務局	地域センター	谷山 由紀
			社会福祉学部	特任教授
	H20.9.30付	看護学部	教授	榎田 守子
			教授	田中 晴人
教授			中村 恵子	
事務局			地区担当参事	原田 隆夫

開催!

第12回

ちようふう さい
汐風祭

第5回

ホームカミングデー

日時 平成20年
10月26日(土)・27日(日)
10:00～(汐風祭開催イベントと並行実施)

場所 校友会館(地域センター北側)

今年度も卒業生の皆様が母校に集い、恩師や校友と語り、交流を深めていただく場として、「汐風祭」同日にホームカミングデーを開催いたします。校友会館前に専用のブースを設け、皆様のお越しをお待ちしております。

来場者には
喫茶タイムドリンク券、
模擬店金券をプレゼント!!



関西福祉大学

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE

校友会報 第12号

- 発行 平成20年10月1日
- 発行所 関西福祉大学 校友会
- 発行者 荒木美智雄
- 編集 校友会事務局

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
TEL 0791-46-2525(大学代表)
TEL 0791-46-2847(校友会事務局)
FAX 0791-46-2615
E-mail koyukai@kusw.ac.jp

大学HP:
<http://www.kusw.ac.jp/>
校友会HP:
<http://www.kusw.ac.jp/kouyukai/index/index.html>

関西福祉大学 ひとくちメモ

開学 平成9年(1997年)4月
学部学科 社会福祉学部 社会福祉学科
(平成9年4月)
看護学部 看護学科
(平成18年4月)
学長 荒木美智雄
教員数 専任 72名
職員数 49名
学生数 1,440名
卒業生数 8期累計2,067名
社会福祉士合格者数
8期累計 726名
精神保健福祉士合格者数
8期累計 145名
敷地 59,674㎡
延床 19,745㎡

平成20年9月30日現在

原稿募集

- 校友会員の各種集い、部・サークルのOB会、ゼミ同窓会などの様子をお知らせください。
- 会員の皆様それぞれの仕事の内容や仕事上の悩み・喜びなど、1000字程度の原稿をお寄せください。
- 校友インタビュー・校友ネットワークに登場していただける校友を募っています。自薦、他薦を問いません。事務局までご連絡ください。
- 記事の雰囲気伝える写真、筆者の近影などがあれば添付してください。写真は発行後返却します。
- 原稿及び写真の採否は事務局に一任ください。
- 原稿の加筆、修正、削除などをお願いする場合があります。
- 校友会報の企画・編集に興味のある方は事務局までご連絡ください。
- その他、校友会へのご意見などもお寄せください。
(事務局)